

(別紙4(2))

目標達成計画事業所名 ポピーの家作成日：平成 31年 4月 9日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かつたり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	モニタリングは毎月あるいは2ヶ月に一度行っている。状態が変わった時、更新時には、アセスメントを行い、介護計画を見直し、作成している。	介護計画の見直しは季節の変わり目ごとに、モニタリングは毎月することを目指す。また、介護計画に沿った記録ができるよう工夫をする	毎月モニタリング実施する。介護計画は本人の状態、季節ごとに見直す。どの職員も記録ができるよう、研修や勉強会を行う。	6ヶ月
2	36	利用者は昼間、昼食やレクリエーションなどを行なう共有フロアにて過ごしている。共有のベッドにて休む方もいるが、一日車椅子で過ごす方も多い。	利用者にとって我が家ともいえる居室に自分の意思で戻れるよう、利用者から言える環境と選択のための情報を提供してほしい。車いすから椅子への移乗も工夫してほしい	居室に戻りたい利用者に職員がひとりひとりしていくのは難しいが、希望があれば時間を決めて戻っていただく。車椅子の方も希望や状態によって、椅子に移乗したり、休んでいただいたら個々に検討する。	6ヶ月
3	45	1週間に2回は入浴してもらうよう、順番に声掛けをしている。拒否があった場合は、翌日に体調、気分に応じて入浴を勧めている。毎日入れるようには現在声掛けはしていない。	入浴が連日であっても毎日入浴できることを伝え、自己選択できるための情報を提供する。希望が出れば支援する。	利用者に「今日はどうですか？」と入浴の声掛けを行う。一日に入浴できる人数が限られ、毎日入りたい利用者と拒否の多い利用者との差が出てしまうので、体調や状態を考えながら調整を行うことも必要。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。